RSKP BUGG

発行人/関西障害者定期刊行物協会

〒543-0015大阪市天王寺区真田山町2-2

東興ビル4F

編集人/〒601-8036 京都市南区東九条松田町62 NPO法人日本自立生活センターワークス共同作業所

近生福センターワーク人共同作業所 TEL (075) 682-3201

FAX (075) 682-3201

http://kyoto-j-works.com/

Eメール info@kyoto-j-works.com

編集責任者 大崎雅彦

A 第5回 JCIL& Works 2003 アートフェスタ2018号



すべては動き始める。

目 次

特集

アー	-トフェス	タはこう	して	始ま	つ	た・	•	•	•	•	•	•	•		•	•	•	•	•	•	•	•	•		•	•	•	2
201	8年度ア-	ートフェス	タ	募集要	更重	į ·	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	3
アー	-トフェス	夕の作品		・新	た	な掛	k戦		•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	5
アー	-トフェス	タあしあ	کے	•	•		•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	6

移動 · movement · locomotion · moving · transportation

JCIL&WORKS Art Festa2018 •

アートフェスタはこうして始まった!

手や足の自由を奪われ、目や耳の機能を奪われ、身体の中にあるすべての機能に住み着いた病にやられ、 記憶する力や気持ちのコントロール力が邪魔されるなど、私たちは障害者と呼ばれてきた。

しかし、私たちの身体には、想像と創造と緻密な力が無限に潜んでいる。既成概念に取りつかれた人々には思いもつかない、飛び跳ねた発想や精密さで造られた芸術性が内在する。

もちろん、人々の心に全て共感されるわけではない。中にはちょっと首をかしげる物もあるかも知れない。ただそれは、カラオケで歌う人の中にも、少々テンポの違う人がいるのと同じで、気にすることではない。数ある作品の中で、人知れず共鳴し、新たな出会いが始まるかも知れない。

それが、ワークス共同作業所に関わる人たちの「アートフェスタ」である。

~アートフェスタ2014開催趣旨より抜粋~



僕のアートフェスタの思い出

松田 光博

初めてのアートフェスタの時に、僕はテープカットをして初めて開催されるようになりました。

1年の時は舞鶴若狭自動車道を撮りに行きました。写真でした。次の年は、皿で絵付け体験をしました。 3年目は、近鉄観光しまかぜに乗った時にTシャツ─でアイロンプリントをしました。

去年は、僕の家に近い所に新名神高速が走って京奈和自働車道につながって良かった。今年も見に来てね。

アートフェスタに思うこと 鈴木料

僕がアートフェスタに思うことは、一点だけありまして、それは あんまり上手ではないので、賞をとれるかどうかより、自分の中に価値を 見出せるかどうかということです。

あとは丸と三角と四角をモチーフにパソコンで絵を描くのですが、 見に来てくれた皆さんがどう感じてくれるのかを知りたいとも思います。 例えば、小さな子どもたちとお母さんたちが「これなんだろう、トーマス?」 という反応をみてみたいです。そうしてわかってもらえたら嬉しいと思います。 ですからランキングは特に気にしてませんけど、もちろん、入賞できることを 目指しています。たくさんの人に見に来てほしいです。

僕はアートフェスタを励みに頑張っています。



タイトル「波平さん」

JCIL&Works

Artifesta 2018

障害のある人やその周りの地域や 施設で生活しているみなさんが創る芸術、 工芸作品を募集します。

作品募集中

のお知らせ

今年のテーマ



今年のテーマは「移動」です。・movement (ムーブメント) 「移動」・locomotion (ロコモーション) 「歩行」・moving (ムービング「動く」・transportation (トランスポーテーション) 「交通」「移動」] 「位置を変えること」「移り動くこと」歩く・走る・足・車いす等で行う移動、輸送、運輸、交通、通行。人は動いていることが生きていることだと思います。「移動」動くこと、動きたくなること、「心」動かされること、イマジネーションを働かせて、頭を動かし創造してください。素晴らしい作品をお待ちしています。

日 時 2018年8月18日(土)~20日(月)

場 所 京都市地域・多文化交流ネットワークサロン

内 容 障害者及び関係者の芸術文化工芸作品展(原則として全ての応募作品を展示)。

募集作品 絵画、陶芸、写真、書、彫刻、その他。

応募資格 障害のある個人又はグループ及びその関係者。

応募期間 2018年6月1日~6月30日まで(必着)

※ 作品募集要項は JCIL・ワークス共同作業所で配布。

応募方法 別紙(申込書)に必要事項を記入の上、受付確認の書類を送付する。

封筒(住所氏名を記載、切手貼付)を同封のうえ事務局まで送付して下さい。

受付後、受付番号を記載した受付確認表を送ります。

作品形態 絵画、写真、書 → 500 mm (幅)×1,500 mm (高さ)、以内。

(壁面に吊り下げ可能な額装を含む)

彫刻、陶芸、工芸等 → 500mm×500mm 20kg以下の平面に設置可能なもの。

主 催 / NPO 法人日本自立生活センター ワークス共同作業所後 援 / 京都市地域・多文化ネットワークサロン

2018年 アートフェスタ 参加要項

出品料 無料(搬入、搬出の経費は各自負担)

作品展示 原則として応募のあったすべての作品を展示しますが、応募点数が多い場合には 展示できない可能性があります。参加者希望者が集中した場合は、厳正なる抽選・

審査の上、出展を決定させていただく場合がございます。

作品搬入 持込み(ワークス)・郵送・宅配(元払)による(作品票を必ず貼付して下さい。) ※宅配(着払)

作品搬出 直接引取り(ワークス)・宅配(着払)

その他 出品作品については充分注意して取り扱いますが、天災、その他不可抗力による作品の責任を負いません。規格外の作品は受付できませんが、規格内であっても、主催者の判断により受付をお断りすることがあります(生物、他の作品に影響を及ぼす作品等)。第三者の権利を侵害する作品、またはその他の理由により、当イベントの展示内容にふさわしくない作品が展示されている場合には、事務局の判断により撤去させて頂く場合がございます。事務局では広報を目的として、会場風景や出展内容を写真・映像撮影等をさせて頂きます。撮影された写真はウェブサイトや印刷物にて使用させて頂く場合がございますので、予めご了承下さい。

申込問合せ 日本自立生活センターワークス共同作業所 アートフェスタ係(担当、日野原) TEL: 075-682-3201 FAX: 075-682-3330 E-mail: info@kyoto-j-works.com

— JCIL&WORKS Art Festa2018 作品搬入における注意事項 —

- 1、作品の搬入については下記の作品票に「受付番号」「作品名」「作者名」 (またはグループ名)を記入し作品の裏面など展示の際に隠れる場所に 貼り付けて下さい。(上下等が間違えないように貼り付けて下さい。) 立体作品の場合も前後を分るようにし下さい。
- 2、 紛失しては困るような梱包ケース等は氏名、作品受付番号を明記して下さい。
- 3、 搬入日時 8月17日(金)·AM10:00~PM16:00

返却日時 8月21日(火)·AM10:00~PM16:00

★ 出品申込書は、ワークスホームページからダウンロードしてください。

搬入及び返却 / ワークス共同作業所

〒601-8036 京都市南区東九条松田町62 AM10:00~PM16:00

TEL: 075-682-3201 FAX: 075-682-3330

E-mail: info@kyoto-j-works.com HP-Web http://kyoto-j-works.com/

アートフェスタの作品・・・新たな挑戦

障害のある人が地域や施設で生活していく中で自分を表現する手段としての芸術、工芸の作品たち。 現在の生活や趣味を一歩前進、進化させ新たな挑戦をするイメージした作品たち・・・。 障害のある人がどのようなことに挑戦して創作活動をしているのかを作品を通して見てもらう場、 それがアートフェスタです。描絵や写真、ぬいぐるみ、陶芸などの様々な作品が展示されています。 今年も、お楽しみに!





「Remeiku (再生)」 日野原輝美さん



過去の作品選





「生 MAPPY 31号」大崎雅彦さん







アートフェスタあしあと

◇2014年【第一回開催】

開催期間 8月23日~8月25日

京都市地域・多文化交流ネットワークサロン

テーマ「未来に繋(つな)ぐ」 出展 41 作品

◇2015年【第二回開催】

開催期間 8月22日~8月24日

京都市地域・多文化交流ネットワークサロン

テーマ「Evolution (進化)」 出展 44 作品

◇2016年【第三回開催】

開催期間 8月20日~8月22日

京都市地域・多文化交流ネットワークサロン

テーマ「愛」 出展作品 45 作品

◇2017年【第四回開催】

team

BUG

開催期間8月26日~8月28日

京都市地域・多文化交流ネットワークサロン

テーマ「生」 出展 57 作品



みなさんの参加お待ちしております。

ぁ と が き 編 集 後 記

うっとうしい季節の到来です。 いやなことから逃げ出す事は簡単ですが、 自分に負けたくないのです。これからも… (mikoto)

金曜日のBUGの集まりは、僕の提案で始めるようになりました。 そこで話し合って僕が八木さんからの推薦でBUGの編集長にな りました。それが僕とBUGの始まりです。僕がワークスの全体 会議とは別に所員の会議を持ちたいと言ったことから二つの会

議が実現して、毎週金曜日にBUGのメンバーが集まるようになりました。(鈴木翔太)

今回は久しぶりに1ページ分をいじることが出来て嬉しいです。 写真や文章を移動させ、どういう風にしたらいいか悩みながらレイアウトをしました。

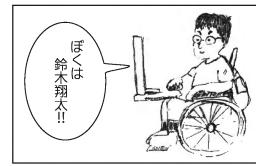
自分なりに完成させました。どういう具合に仕上がっているかは、乞うご期待下さい。(嶧田大輔)

アートフェスタも、早いもので5回目。芸術性が無い私は、今年は出品するか非常に迷っています。芸術というものとは縁遠い環境で育った私の感想ですが、現場に直接行き作品を見ると本当に人それぞれ面白い作品を出されていて全作品が賞を受賞してもおかしくないなぁと思います。もしまだアートフェスタをご存知でない方や会場に作品を見に行った事が無い方はぜひ会場に足を運んで頂き、皆の作品に見入って頂きたいと思います。本当に良い作品ばかりですから。 (maybe所員)

姫のつれづれ日記

それ行け! ショータ!

demi







発行人/関西障害者定期刊行物協会 〒543-0015大阪市天王寺区真田山町2-2東興ビル4F